

1. 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体

(1) 生涯スポーツ功労者

小野 章（おの あきら）

主要経歴 一般社団法人奈良県軟式野球連盟常任理事

昭和50年、一般社団法人奈良県軟式野球連盟天理支部の審判員に就任以来、一般軟式野球や学童野球の試合運営、地域における野球指導・青少年育成に尽力し、地域の野球発展に貢献した。奈良県軟式野球連盟常任理事として、各種大会の企画運営、学童野球の育成指導、審判員の技術向上に努め、全国大会や西日本大会の運営にも積極的に参画している。

島田 好人（しまだ よしと）

主要経歴 奈良県ウエイトリフティング協会会長

ウエイトリフティング競技の選手として高校・大学・社会人を通して活躍し、昭和45年から55年までの間で国体に9回出場した。マスターズ選手としても国内外の選手権に出場し、ワールドマスターズゲームズで2度の優勝を果たす。指導者・役員として46年にわたり県協会の発展・競技の普及振興に尽力し、国体・総体をはじめ、各種大会の運営に貢献している。

(2) 生涯スポーツ優良団体（スポーツクラブ）

奈良西少年剣道クラブ

設立 昭和60年 / 代表者 水野 泰嗣 / 会員数 45人

昭和60年から奈良西警察署道場を拠点に活動し、少年の心身の健全育成と礼儀・自主性の向上に努めるとともに、奈良市西部地域の剣道普及に尽力した。県内大会優勝や全国大会での入賞実績を有するほか、剣道大会や地域安全イベントの企画を通じ、スポーツの魅力の普及・啓発を行い、地域の活性化にも寄与している。

奈良アスレックス山添

設立 平成21年 / 代表者 西岡 真希 / 会員数 24人

長年にわたり小学生を中心に陸上競技の普及に取り組んできた。「走る楽しさ」や「自己ベストを更新する喜び」を伝え、子どもたちの体力向上と自己成長を実感させ、自信の醸成に貢献している。参加対象を中学生まで広げることや村外からの参加者を受け入れるなど工夫を重ねることで、活気あるクラブへと発展させ、青少年の健全育成と地域社会の活性化並びに中学校部活動の地域展開に大きく寄与している。

スポーツクラブ葛城

設立 平成29年 / 代表者 若林 辰也 / 会員数 257人

設立以来9年にわたり、幼児から高齢者、障がいの有無を問わず誰もが楽しめる17教室・1サークルを安定的に運営し、地域住民の健康増進と多世代交流に寄与している。月1回のポッチャサークルや交流会を通じてインクルーシブスポーツを推進するとともに、SNS等を活用した広報により地域スポーツの振興とコミュニティの活性化に貢献している。